

袋財資第 73 号
令和 5 年 12 月 21 日

関係各位

袋井市財政部財政課長

設計違算の判明について

令和 5 年 12 月 14 日に実施した建設工事入札について、疑義申し立てがあり、下記のとおり設計違算が判明しました。

設計違算の詳細な内容及び修正結果については、別紙「設計違算の対応について」をご覧ください。

記

- 1 工事名 令和 5 年度市道小山鷲巣線道路舗装補修工事
- 2 開札日 令和 5 年 12 月 14 日
- 3 違算の内容 設計違算の詳細は別紙のとおりです。
違算修正結果を反映し入札手続きを再開し落札決定をします。

別紙

設計違算の対応について

- 1 入札番号 第 203 号
- 2 工事名 令和 5 年度市道小山鷲巣線道路舗装補修工事
- 3 疑義の内容

題名	路床改良(セメント安定処理,t=550mm)の施工パッケージ SP7 号表の単価について
路床改良(セメント安定処理,t=550mm)の施工パッケージ SP7 号表に用いるセメント系固化材の単価について、設計単価は 30,750 円/t で積算しているが、2 誌の物価資料の平均価格を採用する際の基準では、上三桁 10 円単位切捨になっており、30,700 円/t ではないか？ 固化材の単価を 30,700 円/t に改めると、SP7 号表の単価は 4,549 円/m ² ではなく 4,542 円/m ² となるのではないか？	

4 確認結果

設計違算あり。	
疑義申立てのとおり、物価資料の単価については「2 誌の平均価格を採用し、有効数字 3 桁とし、4 桁目を切り捨てる」と基準書に明記されておりました。	
上記より、ご指摘のとおりセメント系固化材の単価については、t 当たり 30,700 円となります。	
修正前	30,750 円/t → 修正後 30,700 円/kg
材料単価の修正により、再計算を行った結果、施工パッケージ SP7 号表の単価は 4,542 円/m ² となります。	
修正前	4,549 円/m ² → 修正後 4,542 円/m ²

5 対応

設計違算が判明した箇所について設計書を修正し、再積算を行い、落札者を決定します。			
再積算結果			
		修正前	修正後
予定価格	(税抜)	11,790,000 円 ⇒	11,780,000 円 (-10,000 円)
最低制限価格	(税抜)	10,510,000 円 ⇒	10,500,000 円 (-10,000 円)